日の出地区復興事業概要

日の出地区復興事業の概要

日の出地区復興事業では以下の対策工事を行っている。

②興事業概要

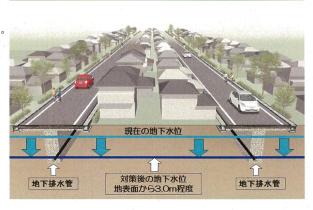
「国際地中化」

「日本のでは、「日本ので

1. 液状化対策事業(地下水位低下工法)

日の出地区の道路(外周・私道を除く)に地下水位を低下させるため、地表面から3m程度の深さのところに地下水排水管を埋設する。設置総延長は約46km。この対策工事により、日の出地区全体(約200ha)の液状化の抑制が図られ、予想される大規模地震の再来時にも被害を最小限に抑えることが可能となる。

地下水位低下工法



2. 地下水排水整備計画

排水区域を4ブロックに分け排水する。



3. 十番排水ポンプ場新設事業について

液状化対策(地下水位低下工法)により集めた地下水や雨水を、常陸利根川に排水するためのポンプ場を新設することで、地下水を地下3mまで安定的に下げることが可能となる。また、豪雨にも対応でき道路 冠水の解消が図られる。排水ポンプは4台設置。

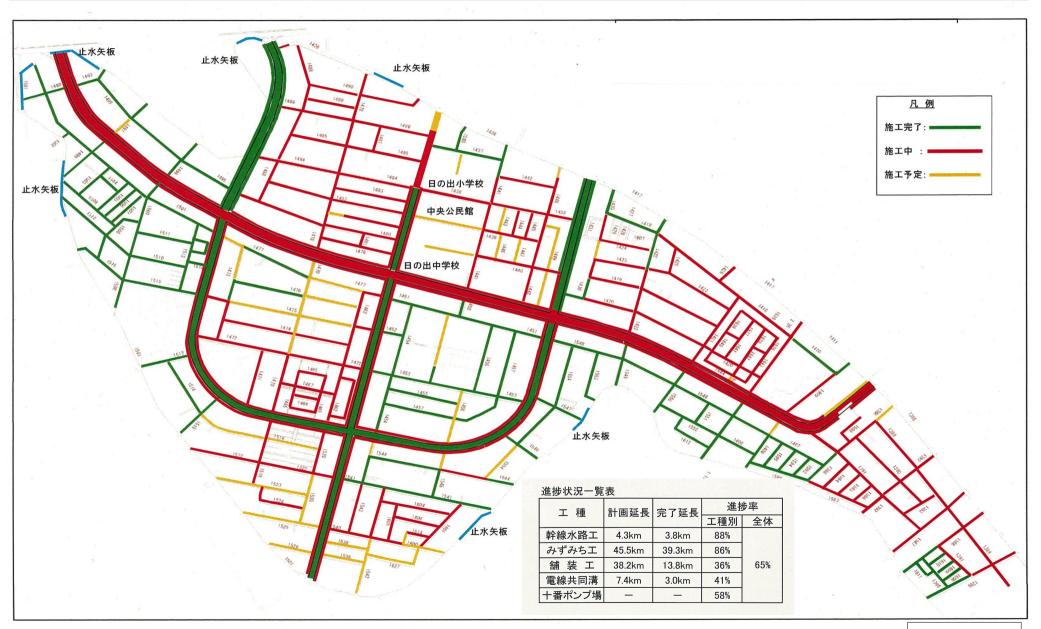


4. 電線共同溝事業について

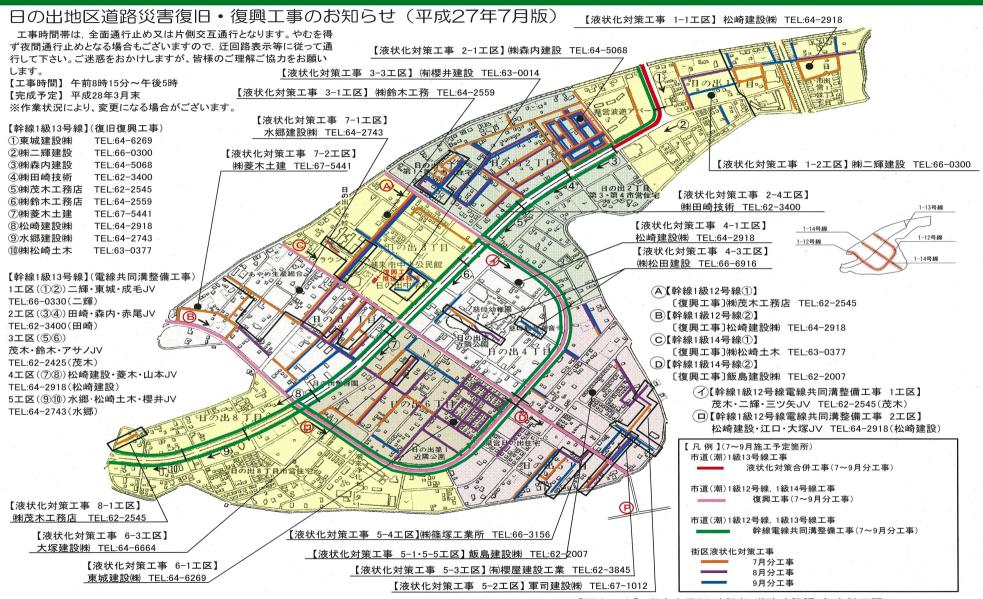
幹線道路 1-12 号線および 1-13 号線の歩道部両側に電線共同溝を設置し、電気・電話線等を地中化する。電線共同溝の延長は約8 km。

別紙1

工事進捗状況図 (平成27年5月末日)

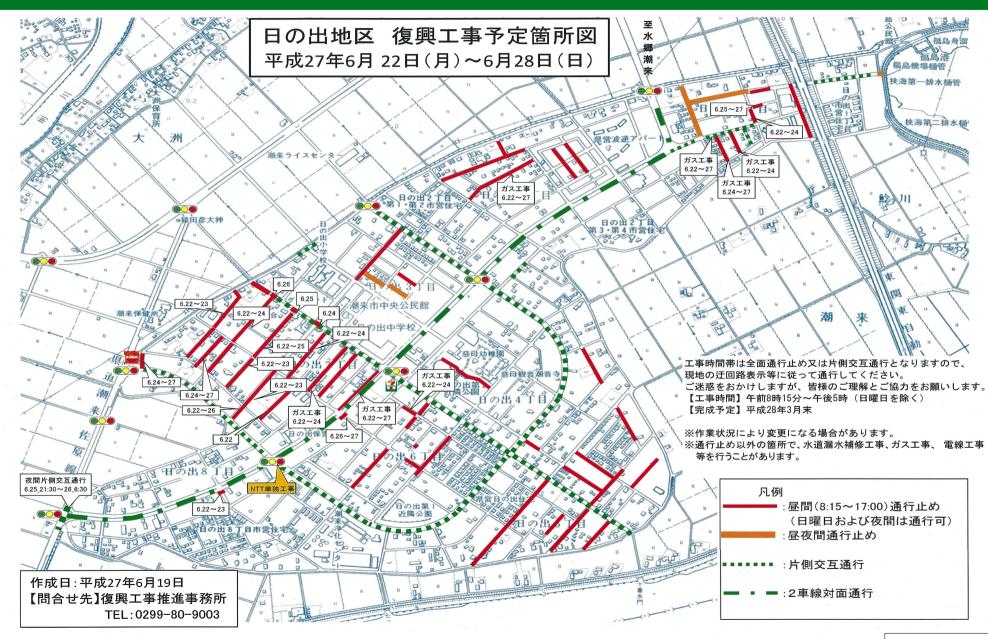


復興工事3ヶ月(7~9月分)予定カ所図



【問合せ先】 潮来市役所 建設部 道路建設課·都市計画課 復興工事推進事務所 TEL:0299-63-1111 TEL:0299-80-9003

週間工事予定力所図



避難誘導灯設置計画図

